

流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：渡邊建設株式会社)

<p>目的や背景</p>	<p>「我々は地域の期待に応えられる企業であり続ける」の経営理念のもと、水災害をふくめた事業継続計画(BCP)を策定し、継続的に訓練と改善に努めています。また長年にわたり1級河川重信川の河川維持工事および石手川ダム維持工事を施工している実績を生かし、地域防災の担い手として流域治水活動に取り組むことといたしました。</p>
<p>取組み内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用電源の確保(商用電源停電時に発電機を使用し、対応拠点である本社事務所を商用電源使用時と同レベルの電源を確保できる装置を配備) ・水災害に備えた資機材の確保(大型土のう袋常備) ・水災害を含めた企業BCPの策定 ・防災士の取得 ・河川の清掃ボランティア活動
<p>取組状況が分かる写真</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>非常用電源設備</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水災害に備えた資機材</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>河川清掃ボランティア</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>BCP認定証</p> </div> </div>
<p>その他</p>	<p>当社策定BCPと流域治水を関連付け、地域社会における防災の担い手としての意識を社員1人1人が高められるよう継続的に取り組んでいきます。</p> <p>防災士が従来の2名から4名に増える予定(申請準備中2名)で、今後も継続的に防災士取得者を増やし防災体制を強化していきます。</p>